

みやざわけんじ  
**宮澤賢治**

1896年、岩手県花巻に生まれる。盛岡中学校を経て、盛岡高等農林学校を卒業。中学時代から短歌・詩をつくり数多くの童話を書く。1924年、詩集『春と修羅』を自費出版。同年、童話集『注文の多い料理店』を刊行。1926年、羅須地人協会をつくり、東北のきびしい自然風土の中の農村向上のためにつくす。1933年、37歳で花巻で死去。おもな作品には『セロ弾きのゴーシュ』『銀河鉄道の夜』『注文の多い料理店』などがある。



(出典『宮澤賢治童話集』講談社/青い鳥文庫より)

資料提供 林風舎

## 音楽劇「セロ弾きのゴーシュ」

ゴーシュは町の活動写真館でセロを弾く係でした。けれどもゴーシュは下手くそで、いつも楽長に怒られていました。

町の音楽会が10日後に迫ったある日、ゴーシュがいつものように部屋でひとりで練習していると、玄関のドアをたたく音がします。ドアを開けてみると、そこには一匹の猫がいました。そして、ゴーシュに「セロを弾いてほしい」と頼むのです。

それから毎晩のように、かわるがわる動物たちがゴーシュの演奏を聞きにやってくるようになりました。動物たちと一緒に音楽を奏でていくうちに、ゴーシュは今まで気が付かなかったことを感じはじめるのでした。



ミルキーウェイは、宮澤賢治の原作童話を、音楽劇・ミュージカルにアレンジして上演している劇団です。賢治の書きとめた、原っぱの小さな草花や虫たちや動物たちのささやきを、オリジナルの楽しい音楽にのせてお届けします。

## ★ぶっくんドリーム・ネットワーク福生とは★

子どもたちに本の楽しさを伝えたい、そんな願いで「ぶっくんドリーム・ネットワーク福生」が誕生しました。

“福生を読書の街に”を合言葉に、市民、学校、図書館などが協力し、おはなし会やブックトークなどの事業を行っています。

読み聞かせボランティアとして、あなたも活動してみませんか？

